

誰もが安心して生活できる地域づくりを目指して

ごーごー☆ちいき



社会福祉法人 都城市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町 4 街区 17 号 Tel 0986(25)2123 Fax 0986(25)2103
E-mail info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

2013 年(平成 25 年)
4 月 15 日発行



ボランティアの力は無限大。



《みやこんじょボランティア宣言》

やさしい感謝の気持ちをもって、ボランティア活動をします。

自らボランティアの心をもって、みんなでボランティアの心を育てます。

自分にできるボランティア活動からはじめ、明日のボランティア活動へつなげていきます。

3月第2日曜日は「みやこんじょボランティアの日」

2011年1月の新燃岳噴火災害の際、市内外より多くのボランティアの方々に降灰除去作業を協力いただきました。活動を通して得られた大きな財産(人財)を、将来へつなげていくことを目的として、「みやこんじょボランティア宣言」を行い、3月第2日曜日を「みやこんじょボランティアの日」と制定しました。



開会セレモニーで演奏していただいた高城小学校吹奏楽部のみなさん



↑まさに「ボランティアの力は無限大」

「学生ボランティア」の活躍
前日の準備作業から当日のボランティアを合わせて計178名の学生ボランティアや一般ボランティアの方々に支えられて開催できました。



↑たくさんのメッセージありがとうございます

「被災地応援活動」
西都市・日南市・都城市3社協で行った被災地応援活動。来場者に記入いただいたメッセージと義援金を福島県いわき市へ送りました。(写真左)



↑地域の絆づくりのために地域活動に参加しました

シニア団塊世代応援フェア
宮崎県社会福祉協議会の協賛事業として、俳優の岡本信人氏(写真左)を講師に招き、「私の人生自然流」というテーマで講演会を開催しました。会場は立ち見が出るほど多くの方が参加されました。



御礼

当日は、天候が心配でしたが、雨も降ることなく多くの方々に会場いただき盛大に開催することができました。

今回のフェスティバルでは、7つのコーナーに計88団体が参加協力いただき、また、多くの学生ボランティアが運営を支えてくださり、若い力が躍動したフェスティバルでもありました。

ボランティアは、一人できること、団体としてできること、種類も分野も多岐にわたりますが、フェスティバルを通じて何か感じ取っていただけたのではないかと思います。

そして、会場である南九州大学に全面的にご協力いただきましたことに感謝いたします。

新燃岳の噴火と東日本大震災から2年の月日が経過しましたが、3月第2日曜日を「ボランティアの日」とする『みやこんじょボランティア宣言』を行った意味を見つめ直す機会として今後も継続して参りたいと思います。

みやこんじょボランティアフェスティバル 2013

実行委員会一同

★高崎地区福祉教育推進事業 ★『高崎今昔物語』★

「福祉教育推進事業」は、

平成23年度から24年度の2年間で県社会福祉協議会より地域指定を受け、高崎地区が実施しました。

これは、学校で小・中学生等を対象に行われている福祉体験学習のみならず、地域のみんなで福祉体験や交流活動を通して地域の課題に気づき・学び・考え解決するための事業として取り組んだものです。

そこで、テーマを「高崎今昔物語」としました。高崎地域の支えあいの歴史を学び、



↑「子どもたちにあいさつや忍耐の気持ちを伝えたい」と空手教室の講師より(H24.2.25 開催)

将来を担う子どもたちに語り継ぐことによつて、「住んで良かった高崎」「これからも住み続けたい高崎」づくりを担う人材を育成することを目的に取り組みました。

地域福祉座談会 『古きよき高崎を語る』

座談会は「地域福祉を語る会」として実施し、昔の高崎の様子や伝えたいこと、残していきたいもの等、各地区よりさまざまなご意見が出されました。また、参加した小学生から「この地域に生まれて良かったです」という意見が出されるなど、高崎地区の方々が住みよい地域づくりのために地域を良くしていこうという熱い思いが語られました。平成24年1月27日より3月17日まで町内6地区で開催し、389名が参加されました。

「防災マップづくり」研修会 『子ども目線でまち歩き』



↑自分たちの足でまち歩きをし、危険箇所や気をつける場所を写真におさめマップに貼り付けました。

前田地区の割付公民館で、「防災マップづくり」研修会を開催。この研修会は、地域での支えあい・助け合いをどのようにすすめたらいいか、福祉教育の一環として子どもと大人が一緒になつて気づき、学び、考え、実践していく場として開催しました。

当日は、災害時を想定し、「防災マップ」をつくる過程の中で「割付地区を安心安全のまちにするには？」について、子どもたちの目線でまちの危険箇所などを点検し、子どもたちの意見を中心に話し合いを進めました。参加し

た大人は終始、子どもたちのサポート役に努めました。

できあがった防災マップは、万が一災害が起きた時の避難場所への手順や方法等を地域住民みんなで共有するためのツールとして、要支援者の支援方法や避難訓練の実施などに活用できればと思います。

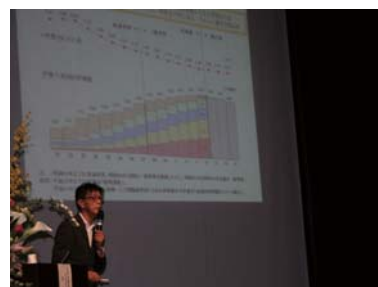


↑出来上がった防災マップについて「ここは昔、川から水が流れてきた場所です」と説明する小学生。

活動の定着に向けて 『継続的な取り組みに』

これらの福祉教育活動を通して、将来の人材である子どもたちが主体的に考え、行動できる人材として育つよう、今後も継続的に事業を推進していきたいと思ひます。「子どもは過去からの授かりもの、そして未来への預か

りもの」未来を託す子どもたちをみんなで育てましよう。



↑事業を総括する「高崎地区地域福祉推進大会」で講演する九州保健福祉大学井上孝徳教授(H25.3.18 開催)

ありがとうございます

3月17日(木)、善長寺保育園(高崎町江平1523、教山謙了園長)の園児9名と保育士2名が高崎支所を訪れ、ペットボトルキャップ35kg(大袋3つ)を届けてくれました。



↑「お父さんやお姉ちゃんと一緒に集めたんだよ!」

社会福祉法人都市社会福祉協議会

平成25年度事業計画

■ 基本方針

社会福祉法人都市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、新たな福祉課題にも向き合える社会福祉法人としての責任と使命を踏まえ、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」のために、平成25年度は以下の重点事業に取り組みます。

■ 重点事業

1. 都市社会協経営課題への対応（総務部門）

- (1) 組織改革の継続
- (2) 財政改革への着手
- (3) 人材育成



2. 地域福祉の推進（地域福祉部門）

- (1) 地域福祉総合推進体制の充実
- (2) 行政との協働
- (3) ボランティアセンター機能の強化と充実



3. 総合的な相談支援の強化（相談支援部門）

- (1) 総合的な相談支援の充実と強化
- (2) 障害者生活支援センターの機能・体制強化
- (3) 障害者虐待防止センターの機能・体制強化
- ※ 相談支援課の新設



4. 保育園経営（保育部門）

- (1) 職員の資質向上と職場環境の向上
- (2) 安定した保育園経営
- (3) 都市社会協保育園としての使命と自覚

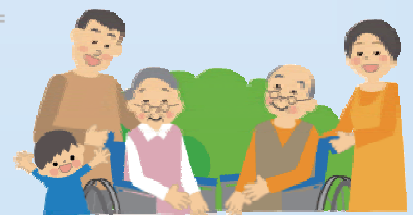
5. 点字図書館運営（点字図書館部門）

- (1) 視覚障がい者情報環境の向上
- (2) 視覚障がい者の社会参加促進
- (3) 点訳、音訳ボランティア養成事業の充実及び活動支援



6. 介護保険等事業（在宅福祉部門）

- (1) 経営の安定化
- (2) 法令遵守による適正なサービスの提供
- (3) 利用者の満足度を高める接遇力の維持・向上
- (4) 介護予防事業の実施



平成25年度都城市社協事務局体制



◆ 事務局長 いわさき とおる 岩崎 透

誰もが住みやすい、地域の中で安心して生活できる都城市を創るため、汗を流してまいりますので、これからもご協力よろしくをお願いいたします。



◆ 事務局次長 つじ まさき 辻 正明

今回、職員となり地域福祉に携わることになりました。市民の皆様と一緒に考え、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりを目指して、全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

- ◆ 総務課長
- ◆ 総務課経理担当参事
- ◆ 地域福祉課長
- ◆ 相談支援課長
- ◆ 在宅福祉課長
- ◆ 点字図書館長
- ◆ 保育課長
- ◆ 山之口支所長
- ◆ 高城支所長
- ◆ 山田支所長
- ◆ 高崎支所長

にし 西谷 上野 児玉 児玉 又木 中村 亀澤 中園 木下 大田
い く 子 誠 誠 妙子 勝人 健児 俊男 伸夫 夕子 勝信
こ 子 誠 誠 妙子 勝人 健児 俊男 伸夫 夕子 勝信

今年度もよろしくお願いいたします

平成24年度 みやこんじょ子どもスマイル助成金 助成決定団体のご報告

平成24年度から開始となりました『みやこんじょ子どもスマイル助成金』ですが、初年度にも関わらず17団体からの要望が寄せられました。

厳正な審査の結果、以下の10団体に助成金が交付されることとなりましたのでお知らせします。

- ・乙房っ子を育てる会／基盤整備事業／10万円
- ・妻ヶ丘子育てサロン“にじ”／基盤整備事業／17万円
- ・さわやかクラブ／異世代交流クリスマス会／15万円
- ・沖水地区社会福祉協議会／基盤整備事業／15万円
- ・祝吉地区親子ふれあいサロン／基盤整備事業／10万円
- ・こころの家／交流きっかけ事業／10万円
- ・中郷地区社会福祉協議会／基盤整備事業／15万円
- ・子どもボランティア「ひまわり隊」／基盤整備事業／17万円
- ・子どもと家族・関係者の集まり ポン太クラブ／基盤整備事業／17万円
- ・都城市母子寡婦福祉連絡協議会／母子（父子）家庭の親子のためのしゃべり場／9万円



「健康の館」の利用について

やまだ温泉に隣接する「健康の館」が、4月より市内全域の方々が利用できるようになりました。「健康の館」では、「高齢者健康増進事業」として温泉やグラウンドゴルフ場、健康器具などを利用しながら、健康相談、血圧測定等で看護師等が健康管理を行っています。対象者は、65歳以上の高齢者で介護保険認定を受けていない方です。

健康に不安をお持ちの方はこの機会に健康増進及び憩いの場としてご利用下さい。

※申込受付を4月より開始しています。また、個人での利用も可能ですが、バスでの送迎については、運用上5名以上の団体のみで10月からの利用とさせていただきます。

詳細につきましては「健康の館」までお問合せ下さい。

【お問合せ先】健康の館

☎ 六四―三八八一

都市社会福祉協議会 子ども・子育て応援基金

募集!

みやこんじょ子どもスマイル助成金

今年も「みやこんじょ子どもスマイル助成金」では、子どもたちが健やかに育ち、子どもを安心して育てることができる地域づくりを推進していくために、**地域ぐるみの子育て支援活動**を応援します。

新しく立ち上げる団体についても、助成対象となりますので、お気軽にご相談下さい。

◆助成対象となる団体◆

- ・年間の活動計画が明確で、規約・会則を定めている団体
- ・代表者及び会計責任者が明確であり、都城市内で活動を展開している団体
- ・原則として市内に在住の3人以上で構成されている団体
- ・政治、宗教または営利を活動目的としていない団体

◆助成金額◆

- 1 事業助成コース
(最大 20 万円)
- 2 基盤整備コース
(最大 10 万円)
- 3 その他のコース
(最大 10 万円)

◆応募方法◆

☆応募方法や助成事業の詳細は、市社協本所窓口で配布する募集要項をご覧ください。

☆要望書は市社協のホームページからもダウンロードできます。

☆受付は市社協本所窓口のみにありますのでご注意ください!!

◆助成対象となる活動◆

1 事業助成コース

次のような事業に対して優先的に助成します。

- 交流活動
(学校と地域住民、乳幼児と高齢者等の世代間交流)
- 居場所づくり活動
(子育てサロン、児童・生徒の放課後サロン等)
- 子育て支援・相談活動
(出産おめでとう訪問、不登校相談事業等)

2 基盤整備コース

活動に必要な備品購入費等を助成します。

3 その他のコース

上記コースにあてはまらないものであって、より効果的と認められる事業について活動費を助成します。

募集受付期間

平成 25 年 4 月 15 日 (月)
～5 月 17 日 (金)

問合せ先

社会福祉法人都市社会福祉協議会
総務課法人係 (TEL 0986-25-2123)

(HP <http://www.m-syakyo.or.jp>)

次こそ「金メダル！」橋口美智代さん（丸谷町） スペシャルオリンピックス冬季世界大会で銅メダル2個獲得



↑楽しかったです！

今年の1月29日から2月5日まで韓国の平昌（ピョンチャン）で開催されたスペシャルオリンピックス冬季世界大会にて、都城市丸谷町の橋口美智代さん（29）が日本代表として、スノーシューイング100mと400mリレーに出場し、いずれも3位で見事銅メダルを2つ獲得しました。スノーシューオリピックとは、知的障がいのある方々に年間を通じて様々なスポーツトレーニングと競技の場を提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。今回の大会には、113の国や地域から約3千人が参加し開催されました。



↑日本選手団団長有森裕子さんと

スノーシューを履いて雪上を走る競技です。競技当日は緊張と寒さのせいにか38.5度の発熱に見舞われてしまい、予定していた200mはキャンセルし、100m走と400mリレーに出場しました。いずれの種目においても、スタート直後に転倒し出遅れましたが、その後、懸命の走りで追い上げ3位でした。「3位だったけれど、すごく楽しかったです」と話してくれる橋口さん。今後の目標を聞くと、「次こそ必ず金メダルを獲得したいです」と笑顔で話してくれました。

くおめでとうございます！

手話奉仕員養成講座（入門編）

- 対象：高校生以上で熱意のある方
- 受講期間（1年間）
昼の部：平成25年5月9日（木）～
毎週木曜日10時～12時
夜の部：平成25年5月7日（火）～
毎週火曜日19時～21時
- 場所：都城市総合社会福祉センター
- 受講料：3,900円（テキスト代等）
- 申込方法：昼・夜ともに講座開始日に直接お越し下さい。（テキスト代も当日徴収いたします。）
- 申込み
昼の部：5月30日（木）
夜の部：5月28日（火）の講座開始まで
- お問合せ先
都城市手話通訳等派遣センター（電話23-0885）
都城市役所福祉課（電話23-2980）

点訳・音訳ボランティア養成講座

- 対象：都城市内・三股町在住の18～65歳程度で、講座修了後にボランティア活動ができる方（点訳ボランティア活動にはパソコンが必要）
- 期間：平成25年5月8日（水）～
平成26年3月12日（水）
- 【点訳】原則第2・4水曜日
10時～12時（全22回）
- 【音訳】原則水曜日（第3水曜日除く）
13時30分～15時30分（全24回）
- 場所：都城市総合社会福祉センター
- 定員：点訳・音訳 各15名
- 受講料：無料（教材費として点訳1,200円、音訳1,000円が必要）
- 申込み：4月1日（月）～5月1日（水）
（土・日・祝日除く）
- お問合せ先：都城市点字図書館（電話26-1948）

お便り紹介！



40号（2/15発行）で共同募金の使われ方が掲載されていました。赤い羽根募金運動の7割が「自分のまち（都城市）を良くする事業」に、3割が「宮崎県全体を良くする事業」に使われていることを知りました。一人ひとりの募金が、福祉のまちづくりに使われていることが良く分かりました。（高城町Sさん）
～お便りありがとうございました～

お便り募集！



「ごーごー☆ちいき」へのご意見、ご感想等を募集します。下記のあて先まで、住所・氏名・連絡先を明記してお送りください。お便りをいただいた方には記念品（図書券）を差し上げます。
〒885-0077 都城市松元町4街区17号 都城市社会福祉協議会「ごーごー☆ちいき」係
FAX 25-2103 Email info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

みなさまの善意ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。【2月～3月受け入れ分】

なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○ 善 意 寄 付

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
都原町	神柱公園蚤の市フリーマーケット桑畑正春	2,000	志比田町	(有)ぎょうざの丸岡	517,363
前田町	護国寺 (2月分)お米 39kg・(3月分)お米 42kg		高木町	片平 勇	19,473
松元町	カトリック都城教会	20,000	下長飯町	都城心身障害児(者)を守る会愛の会	100,000
志比田町	NPO 法人劇団三喜	7,050	下長飯町	都城心身障害児(者)を守る会愛の会	200,000
前田町	楠原 繁	5,700	蓑原町	楠原 繁	4,600
■ 山田支所					
山田町	子どもボランティアひまわり隊	3,769	山田町	山田町ボランティア連絡協議会	2,483

○ 忌 明 寄 付

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
平塚町	河野 節子	通廣	20,000	梅北町	前原 ナミ子	芳照	30,000	五十町	畑中 義人	アヤミ	30,000
吉尾町	藤本 ミツ子	康	30,000	蓑原町	中村 洋子	辰夫		上長飯町	黒木 笑子	不二男	100,000
祝吉3丁目	吉元 輝明	彰	20,000	平塚町	黒木 ムツ子	純則	30,000	久保原町	竹之内 トキ子	篤義	20,000
野々美谷町	瀬戸山 ヨネ子	小住	20,000	下長飯町	石原 ちづ子	照雄	20,000	都北町	川崎 絹世	武成	20,000
梅北町	梅北 正史	芳郎	100,000	乙房町	細山田 スズ子	登	30,000	鷹尾3丁目	大重 時	文太郎	20,000
上長飯町	福盛 節雄	フクエ	30,000	郡元町	佐藤 洋子	田原サチ子	20,000	乙房町	横山 秀夫	初男	10,000
野々美谷町	間 和輝	ミサエ	50,000	千町	宮原 都美子	聡	10,000	吉之元町	宮崎 和子	正利	30,000
郡元町	佐野 良一	カツエ	20,000	安久町	落合 キミ子	一男	30,000	五十町	山中 敬二	セツ子	20,000
横市町	上野 一房	ワカエ	30,000	年見町	田中 裕子	豊	50,000	太郎坊町	来住 和子	芳照	30,000
志比田町	天辰 孝志	ツキ	30,000	梅北町	宮下 八寿恵	近藤敏秀	30,000	乙房町	益留 純子	横尾 済男	20,000
早鈴町	鶴木 正継	邦子	50,000	下川東2丁目	温水 艶子	芳市	20,000	梅北町	山下 エミ	雅敏	30,000
庄内町	湯之前 伸幸	トミ	30,000	鷹尾3丁目	山本 秀美	恵子	5,000	菓子野町	田村 凌	タヅ子	20,000
若葉町	川口 穂	マサ子	50,000	志比田町	坂口 節子	宮原 薫	20,000	吉尾町	齋藤 昌子	重男	30,000
大王町	堂園 千恵子	山口喜三郎	100,000	天神町	荒殿 道子	健	50,000	早鈴町	西留 ミサ子	幸雄	20,000
南鷹尾町	松永 廣生	栄子	30,000	郡元1丁目	寺園 千鶴子	順一郎	50,000	甲斐元町	石庭 静子	重男	10,000
乙房町	武田 恒雄	幸博	30,000	梅北町	上原 ノリ子	貞雄	30,000	菓子野町	新地 時彦	タミ	20,000
千町	高橋 浩子	健哉	50,000	南横市町	宮田 辰吉	ハツ	20,000	祝吉3丁目	蘭田 和哉	アツ子	
鷹尾4丁目	時任 正一	ノリ子	30,000	中原町	安藤 ナミエ	勇	30,000	菓子野町	志々目 久義	達夫	20,000
早鈴町	西畑 一郎	幸一	50,000	庄内町	森島 敏男	シマ	30,000				

■ 山之口支所

川内	川内 昭弘	絢子		飯起	別府 昭一	シヅエ	30,000	西向原	新地 浪子	政美	
原田	木上 洋子	乾司	50,000	原田	下西 キユ	章博	30,000	街区4	岩切 ヨシコ	福義	20,000
向原東	新 良美	エツミ	30,000	前方	中西 フヂ子	光男	100,000	麓4区	道久 昌志	サキエ	30,000
田原	邊保 時雄	ツルカ	50,000	麓2区	池田 雅子	正一	30,000				

■ 高城支所

石山	原口 フサ子	通	20,000	有水	米盛 春芳	重治	30,000	桜木	黒川 弓子	喜男	
大井手	久保 マスエ	安夫	20,000	有水	橋原 君子	ツユ	20,000	有水	素麺 博美	フクエ	20,000
穂満坊	首藤 金章	アクリ	20,000	大分県	新倉 良一	フヂ	20,000	四家	関 信秋	サチ子	
穂満坊	政所 佐恵子	佐喜	100,000	四家	松永 千秋	イサミ	30,000	桜木	出水 美枝子	正人	20,000
大井手	山下 イツ	福一	30,000	千葉県	鳥越 章	ミチエ	20,000				

■ 山田支所

瀬茅	徳満 淳一	ナツ	30,000	古江	今満 定夫	フヂ子	30,000	浜之段	吉田 瀧雄	美種	50,000
谷頭七	日高 幸子	正勝	30,000	中村	朝倉 正親	高子	20,000			ハツ	
中村	藤井 義一	ナミ	30,000								

■ 高崎支所

縄瀬	前口 美津子	信雄	100,000	前田	眞方 勝	トシ子	30,000	江平	盛永 久美	ミキ	20,000
縄瀬	宮ケ中 博道	美鈴	20,000	江平	大迫 勉	ユキ	100,000	前田	榎園 美木男	ミヤ	30,000
笛水	時 功	弘美	20,000	縄瀬	段 正子	富男	20,000	大牟田	黒木 建二	とし子	50,000
笛水	竹山 峯雄	ナツエ	30,000								

発行／社会福祉法人都市社会福祉協議会 本所TEL25-2123 山之口支所TEL57-4577 高城支所TEL58-3279 山田支所TEL64-2200 高崎支所TEL62-1216